



国立精神・神経医療研究センター  
バイオバンク

(倫理指針に則る情報公開)

～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

#### 【対象となる方】

2012年12月7日から2023年1月31日にご同意いただいた方で  
統合失調症、大うつ病性障害と診断された方、特に疾患のない方

#### 【研究課題名】

精神疾患患者の脳脊髄液の乳酸および関連代謝産物の測定

#### 【研究責任者】

宮川剛(藤田医科大学 医科学研究センター システム医科学研究部門)

#### 【本研究の目的及び意義】

統合失調症ならびに大うつ病性障害の患者における脳脊髄液中の乳酸および関連代謝産物を解析し、臨床データとの相関を検証する。

#### 【本研究に提供する試料・情報】

脳脊髄液

性別、年齢、診断名、既往歴、服薬情報

#### 【研究期間】

2022年10月24日～2024年3月31日

#### 【試料・情報等扱う機関】

帝京大学

2022年11月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail: biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更してください)